

令和5年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称		上田市学童保育所バツタの家			
指定管理者名		学童保育所バツタの家運営委員会		料金制導入区分	使用料(直接収納)
指定管理期間		令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日 (5年間)			
施設所管課		教育委員会			

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

			項目	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額	令和5年度 予算額	令和5年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入	指定管理料	15,357,416	15,878,700	15,910,200	16,307,600	
			新型コロナ対策	400,000	400,000	0	0	
			処遇改善臨時特例事業	103,400	634,700	0	561,000	
			利息他	14,311	37	0	39	
			指定管理者支援事業交付金	-	55,000	0	41,000	
			計	15,875,127	16,968,437	15,910,200	16,909,639	
		支出	人件費	14,463,747	15,474,371	14,771,040	15,496,735	
			事業費	1,411,380	1,494,066	1,139,160	1,366,704	
			計	15,875,127	16,968,437	15,910,200	16,863,439	
		差引			0	0	0	46,200
	自主事業	収入	お泊り保育	58,569	32,070	0	34,489	
			親子キャンプ	39,861	39,663	220,000	55,195	
			その他	247,640	207,570	210,000	298,599	
			計	346,070	279,303	430,000	388,283	
		支出	お泊り保育	58,569	32,070	0	34,489	
			親子キャンプ	39,861	39,663	220,000	55,195	
			その他	247,640	207,570	210,000	298,599	
			計	346,070	279,303	430,000	388,283	
		差引			0	0	0	0
市	歳入	放課後児童クラブ使用料	2,568,900	2,218,500	2,421,000	2,421,000		
		国・県補助金	12,968,000	10,527,900	11,088,484	11,088,484		
		計	15,536,900	12,746,400	13,509,484	13,509,484		
	歳出	指定管理料	15,860,816	16,913,400	15,910,200	16,863,400		
		修繕費	247,100	-	160,000	396,000		
		賃借料	3,325,000	2,808,000	2,808,000	2,808,000		
		計	19,432,916	19,721,400	18,878,200	20,067,400		
	差引			△ 3,896,016	△ 6,975,000	△ 5,368,716	△ 6,557,916	
総合計			△ 3,896,016	△ 6,975,000	△ 5,368,716	△ 6,511,716		

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判 断 基 準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。 責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	◎
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	◎
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	◎
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
		条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	◎
		収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
	支出の状況	収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	◎
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	◎
		管理費用の執行状況は適正か。	◎
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	◎
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか。	◎
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	◎
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	◎
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	◎
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
		安全衛生の管理体制は適正か。	○
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・チラシを作成して川辺小学校、各保育園、幼稚園、に配布しました。
- ・トレーラーハウスを継続して設置して頂き、スペースを確保しました。
- ・施設内の本を一定期間で入れ替え、貸出を行っています。
- ・空気清浄機やサーキュレーター等で感染症対策を継続しました。
- ・エアコンを使用し、熱中症対策を行いました。
- ・ミストを設置し、熱中症対策を行いました。
- ・自主事業として開所時間を延ばしています。(朝・夜)
- ・毎月一回以上お便りを発行しています。
- ・入出来管理システムを導入しています。
- ・アンケートをオンラインでできるようにしています。
- ・長期休み・土曜保育で温かいお弁当が食べれるように温蔵庫を設置しています。
- ・コロナ禍前の様に行事をすべて行いました。

②経費節減に対する取り組み

- ・印刷の大きさを2分の1にして紙の経費削減をしました。
- ・印刷に失敗した紙の裏をもう一度使用し紙の経費削減をしました。
- ・印刷データをクラウド化して紙の経費削減をしました。
- ・無駄な電気・ガス・水・灯油を使用しないように徹底しました。
- ・消耗品にならない事務用品(ハリネックス等)を使用するようにしています。
- ・直せる物は、修理を行って使用しています。
- ・毎日施設のメンテナンスを行い、不具合が無いようにしました。
- ・施設の電気をすべてLEDにしています。
- ・施設で使用できそうな物(玩具等)を寄付して頂きました。

③その他

- ・利用者の安全確保のため施設点検をし、修繕しました。
- ・施設の維持、管理を春秋に利用者で清掃、整備しました。
- ・学校と連絡をとり連携を取りました。
- ・学校のポプラ祭りが無くなり、バツタの家でバツタ祭りを行いました。
- ・雇用環境の整備を行いました。
- ・支援員の労働環境を一部改善しました。
- ・就業規則の見直しをしました。
- ・施設の感染症対策を引き続き行いました。
- ・不登校になっている利用者を早目の時間から受け入れを行ないました。

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・同じ学校区内に児童クラブがあることにより、利用者層が競合し利用者の減少につながる恐れがあります。(定員割れ)
- ・利用者減少に伴い委託料も減少する事から現状の保育体制等の質を維持するのは 厳しくなってきたという課題があります。(定員割れした場合)
- ・現在の委託料では、人件費が少なく働いている人の離職率が高くなり長く勤める事が困難です。また、パートアルバイトを募集の求人を出しても応募がないです。
- ・定員に対して利用者が増加して、定員を大きく上回る利用が続き質の高い保育や子ども達の保育環境が悪くなっています。(定員を上回った場合)
- ・築約40年の建物で自然災害に耐えられるか心配。
- ・空き巣等の防犯対策には限界がある。委託料とは別に防犯対策の予算をつけてほしい。
- ・今年度も光熱水費補助をして頂いたが、電気代や灯油代が円安や世界情勢により高くなり運営費がひっ迫している状況はわかりません。また、物価の上昇により昨年度よりさらに事業費がひっ迫している。
- ・IT環境が古くなってきている(Windows10サポート終了)のでセキュリティ等を考えると早目のPCの更新を行なわないと個人情報等を守れない。

(3)次年度以降の取り組み

- ・利用者が減少傾向にならない様、利用者拡大のため引き続きPR活動に力を入れ、保護者の負担軽減のため組織改革を行い、利用者サービスの向上と施設充実をしています。が、現在定員を上回る利用があるため入所の審査を厳格化して利用者判定を行っています。(人数のバランスを保つ為)
- ・利用者サービスの向上と施設充実させるために自主事業も積極的に行っていきます。
- ・利用者サービスの向上と施設充実させるために公的機関や民間で行っている補助金等を積極的にとるようにしていきます。
- ・支援員が病欠等で全員欠勤になってしまった場合の対応等を今後も改善・検討していきます。
- ・引き続き雇用環境の整備を行っていく予定です。
- ・行政、地域、学校、保護者、児童、職員の更なる連携の機会をもち、放課後児童健全育成事業に、よりご理解をいただき、より良い関係構築のための努力をする。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・学童の運営について仕事が多い(負担)特に運営費の会計に関して負担(責任)が重い
- ・運営の将来が不安
- ・建物の老朽化による耐震の不安
- ・市がもっとお金をかけて施設の改善、拡充を行ってほしい
- ・施設の規模自体を見直して欲しい(トレーラーハウスの設置延長をするべき)
- ・国で様々な補助金があるようなので市として積極的に活用して施設や環境、支援員処遇を良くしてください。活用しなければ何の為に国が補助金を用意しているかわかりません。